

所属	看護学部／ヘルスプロモーション看護学系	職名	教授	氏名	尾形 由起子
----	---------------------	----	----	----	--------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

1985年保健師として福岡県庁に勤務後、2004年広島大学大学院保健学研究科博士課程修了と同時に、福岡県立大学看護学部地域看護学領域に着任。2009年看護学部ヘルスプロモーション看護学教授に就任。

現在、超高齢社会の到来において、高齢者が住み慣れた地域で療養生活を継続するための公衆衛生看護活動の検証を主な研究分野としている。具体的には、①人々の暮らしの中で地域住民自らが健康を大切であると実感することのできる場づくり②保健師による地域における多職種協働によるケアシステムづくり③医療依存度の高い人々が在宅で療養生活を継続のための地域づくりの検討を主な研究テーマとしている。

実践活動では、高齢社会において、住み慣れた地域で独居でねたきりになっても、安心して暮らし続けることができるための地域のシステムを看護職や多職種の方々と共に検討している。そして、研究は実践活動をふまえ、地域での健康課題の解決方法について明らかにしていきたいと考えている。

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

- ・尾形由起子, 岡田麻里, 榎直美, 野口忍, 山下清香, 松尾和枝, 眞崎直子, 三徳和子, 終末期がん療養者の満足な在宅看取りを行った配偶者の介護体験, 地域看護学会誌, 20(2), 2017
- ・尾形由起子, 社会・環境と健康 公衆衛生学 2017年度, 柳川洋, 尾島俊之編著, 医歯薬出版株式会社, 2017
- ・尾形由起子, 山下清香, 小野順子, 手島聖子, 檜橋明子, 中村美穂子, 研究室からのメッセージ, 保健師ジャーナル, 45(2), 2017
- ・尾形由起子, 榎直美, 小野順子, 吉田恭子, 杉本みぎわ, 阿部久美子, 岡田麻里, 終末期がん療養者の配偶者による在宅看取り実現のためのセルフマネジメントに対する支援方法の検討—多職種フォーカス・グループインタビューの結果より—福岡県立大学看護学紀要, 14巻, 2017
- ・Kazuko Mitoku, Naoko Masaki, Yukiko Ogata, Kazushi Okamoto, Vision and Hearing Impairments, Cognitive Impairment, and Mortality among Long-Term Care, BMC Geriatrics, 16, 112–122, 2016
- ・山下清香, 小野順子, 手島聖子, 檜橋明子, 迫山博美, 尾形由起子, 地域の介護予防活動の推進における保健師の役割—高齢者サロンの世話役及び指導員の認識から—福岡県立大学看護学部紀要, 第13号, 2016
- ・迫山博美, 小野順子, 手島聖子, 檜橋明子, 山下清香, 尾形由起子, 地域における高齢者に対する介護予防活動の現状と課題—A町のふれあい交流活動の分析を通して—, 福岡県立大学看護学部紀要, 第13号, 2016
- ・眞崎直子, 松原みゆき, 森本千代子, 林真二, 三徳和子, 尾形由起子, 看護大学生における教育の進行度による子育てと家庭づくりに対する意識の実態と子育て経験によるその変化, 日本赤十字広島看護大学紀要, 15, 2015
- ・檜橋明子, 尾形由起子, 山下清香, 小野順子, 神経難病患者のために保健師が行った関係機関調整技術, 地域看護学会誌, 18(2), 2015

### ②その他最近の業績

〈学会発表〉

- ・榎直美, 尾形由起子, 小野順子, 檜橋明子, 杉本みぎわ, 中村美穂子, 猪毛尾和美, 馬場順子, 吉田恭子, 訪問看護師の在宅医療推進のための多職種連携に関連する要因の検討, 第76日本公衆衛生学会, 鹿児島, 2017

- ・尾形 由起子, 岡田麻里, 眞崎直子, 榎 直美, 小野順子, 山下清香, 三徳和子, 猪毛尾和美, 馬場順子, 在宅看取りの意思決定支援に対する訪問看護師の意識調査―第3報―, 第76日本公衆衛生学会, 鹿児島, 2017
  - ・中村美穂子, 尾形 由起子, 榎 直美, 小野順子, 檜橋明子, 杉本みぎわ, 吉田恭子, 猪毛尾和美, 馬場順子, 在宅療養継続のための連携に対する訪問看護師の意識調査―第1報―, 第76日本公衆衛生学会, 鹿児島, 2017
  - ・山下清香, 中谷久恵, 尾形 由起子, 住民参加を促進する保健師の技術に関する文献検討, 第76日本公衆衛生学会, 鹿児島, 2017
  - ・檜橋 明子, 尾形由起子, 山下 清香, 小野 順子, 手島 聖子, 中村 美穂子, 看護系大学保健師選択制学生の効果的な教育方法の検討, , 第76日本公衆衛生学会, 鹿児島, 2017
  - ・中川清子, 山下 清香, 尾形 由起子, インスリン療法を勧められ在宅で注射を開始した時期の相違による2型糖尿病患者の特徴, 第76日本公衆衛生学会, 鹿児島, 2017
  - ・尾形由起子, 坂本知美, 河村真紀代, 荒木小百合, 荒木優子, 山下清香, 小野順子, 手島聖子, 檜橋明子, 中村美穂子, 迫山博美, 地域のソーシャル・キャピタル醸成のための自治会単位で行う介護予防事業の評価, 第75回日本公衆衛生学会, 大阪, 2016
  - ・山口のり子, 後藤美子, 尾形由起子, 高齢者施設における看取り状況調査結果について～県と市町村の連携を通して～, 第75回日本公衆衛生学会, 大阪, 2016
  - ・荒木優子, 河村真紀代, 荒木小百合, 尾形由起子, 迫山博美, 山本美江子, 自治会単位で行う介護予防事業―地域のソーシャル・キャピタルの醸成に向けて―, 第75回日本公衆衛生学会, 大阪, 2016
  - ・尾形 由起子, 岡田 麻里, 山下 清香, 眞崎 直子, 三徳 和子, 榎 直美, 在宅看取り実現のための配偶者のセルフマネジメントの検証, 第74回日本公衆衛生学会, 長崎, 2015
  - ・手島 聖子, 尾形由起子, 山下 清香, 小野 順子, 檜橋 明子, 迫山 博美, 中村 美穂子 高齢者サロン活動から把握した介護予防ニーズ―世話役住民の役割機能―, 第74回日本公衆衛生学会, 長崎, 2015
  - ・檜橋 明子, 尾形由起子, 山下 清香, 小野 順子, 手島 聖子, 迫山 博美, 中村 美穂子 高齢者サロン活動から把握した介護予防ニーズ―支援スタッフの役割機能―, 第74回日本公衆衛生学会, 長崎, 2015
  - ・山下 清香, 尾形 由起子, 小野 順子, 手島 聖子, 檜橋 明子, 迫山 博美, 中村 美穂子, 高齢者サロン活動から把握した介護予防ニーズ―世話役住民と支援スタッフの認識から―, 第74回日本公衆衛生学会, 長崎, 2015
  - ・岡本和土, 三徳和子, 成瀬優知, 新鞍眞理子, 寺西敬子, 尾形由起子, 眞崎直子, 林真二, 簗輪眞澄, 要介護高齢者の経活要因と生命予後との関連―郡上と富山の2地域の比較―, 第74回日本公衆衛生学会, 長崎, 2015
  - ・山口 のり子, 平緒 恵, 尾形 由起子, 田川市地域包括ケアシステム構築の課題抽出についてその1, 第74回日本公衆衛生学会, 長崎, 2015
  - ・平緒 恵, 山口 のり子, 尾形 由起子, 田川市地域包括ケアシステム構築の課題抽出についてその2, 第74回日本公衆衛生学会, 長崎, 2015
  - ・三徳 和子, 岡本 和土, 眞崎 直子, 尾形 由起子, 林 真二, 石井 英子, 山田 裕子, 西岡 洋子, 荒金 英理子, 簗輪眞澄, 視力・聴力の低下と認知症予防の関連, 第74回日本公衆衛生学会, 長崎, 2015 廣木 里香, 杉本 由利子, 津坂 映江, 尾形 由起子, 行橋市における保健師の人材育成の試み～事業データ分析の作業を通じて～【第1報】, 第74回日本公衆衛生学会, 長崎, 2015
- <報告書>
- ・尾形由起子, 榎直美, 小野順子, 吉田恭子, 檜橋明子, 杉本みぎわ, 中村美穂子, 福岡県訪問看護ステーション連携強化事業報告書, 2016-2017

- ・尾形由起子, 石崎龍二, 柴田雅博, 榎直美, 檜橋明子, 猪狩崇, 杉本みぎわ, 在宅医療推進における医療福祉情報に関する研究, 平成 29 年度研究奨励交付金 (附属研究所重点領域研究) 報告書, 2016-2017
- ・尾形由起子, 山下清香, 小野順子, 手島聖子, 檜橋明子, 旧産炭地における高齢者の介護予防に対するコミュニティ再生に関する研究報告書, 2015

### ③過去の主要業績

- ・尾形由起子, 岡田麻里, 榎直美, 野口忍, 山下清香, 松尾和枝, 眞崎直子, 三徳和子, 終末期がん療養者の満足な在宅看取りを行った配偶者の介護体験, 地域看護学会誌, 20(2), 2017
- ・尾形由起子, 榎直美, 小野順子, 吉田恭子, 杉本みぎわ, 阿部久美子, 岡田麻里, 終末期がん療養者の配偶者による在宅看取り実現のためのセルフマネジメントに対する支援方法の検討—多職種フォーカス・グループインタビューの結果より—福岡県立大学看護学紀要, 14 巻, 2017
- ・尾形由起子, 社会・環境と健康 公衆衛生学 2017 年度, 柳川洋, 尾島俊之編著, 医歯薬出版株式会社, 2017

### 3. 外部研究資金

- ・尾形由起子 (研究代表者), 地域に密着した住民の主体的介護促進のための教育支援モデルの開発, 文科省科学研究 (基盤 C) 2017-2019
- ・尾形由起子 (研究代表者), 地域における住民の在宅医療セルフマネジメント教育プログラムの開発, 文科省科学研究 (基盤 C) 2014-2017
- ・尾形由起子 (研究分担者, 榎直美), 通所サービスにおける家族介護者の介護適応を促す協同的ケアモデルに関する研究, 文科省科学研究 (基盤 C) 2014-2017

### 5. 所属学会

日本地域看護学会, 日本公衆衛生学会, 日本在宅ケア学会, 日本看護科学学会, 日本看護研究学会, 日本公衆衛生看護学会, 日本学校保健学会, 日本看護技術学会

### 6. 担当授業科目

<学部>

公衆衛生看護学Ⅰ (2 単位) 2 年後期, 家族看護論 (1 単位) 2 年前期, 公衆衛生看護アセスメント論Ⅰ (1 単位) 3 年後期, 公衆衛生看護学Ⅱ (2 単位) 4 年前期, 公衆衛生看護アセスメント論Ⅱ (2 単位) 4 年前期, 公衆衛生看護技術論Ⅰ (2 単位) 4 年前期, 公衆衛生看護技術論Ⅱ (2 単位) 4 年前期, 公衆衛生看護学Ⅲ (1 単位) 4 年後期, 公衆衛生管理論 (2 単位) 4 年生後期, 組織協働活動論 (2 単位) 4 年後期, 公衆衛生看護学実習Ⅰ (1 単位) 4 年前期, 公衆衛生看護学実習Ⅱ (4 単位) 4 年後期,

<大学院>

地域看護学特別研究 (2 単位) 修士 1 年前期, 地域看護学特別演習 (2 単位) 修士 1 年後期, 看護研究法 (2 単位) 修士 1 年

### 7. 社会貢献活動

- ・福岡県地域在宅推進協議会委員 (H20 年度～現在に至る), 地域在宅医療推進協議会員 (: 京築保健福祉環境事務所, 嘉穂保健福祉環境事務所, 筑紫保健福祉環境事務所), 宗像医師会在宅医療連携拠点事業運営委員会 (いずれも H20 年度～現在に至る)
- ・福岡県訪問看護連携強化事業 (委託事業) (平成 28 年度～現在に至る)
- ・宗像薬剤師会かかりつけ薬剤師研修会 (平成 28 年度～現在に至る)
- ・宗像薬剤師会介護予防事業委員会 (平成 28 年度～現在に至る)
- ・田川市地域支え合い体制づくり検討委員会 (平成 26 年度～現在に至る)

- ・香春町地域福祉計画策定委員（委員長）（平成 27 年度～現在に至る）
- ・みやこ町健康づくり推進委員会（委員長）（平成 27 年度～現在に至る）
- ・苅田町教育委員会（平成 25 年～現在に至る）
- ・北九州市人権施策審議会委員（平成 27 年～現在に至る）

#### 8. 学外講義・講演

- ・北九州市八幡医師会在宅医療研修会（2017.10.18 北九州市八幡西区）
- ・施設看取り研修会（2018.2.8 行橋市）
- ・看看護連携研修会（2017.10.24 行橋市）

#### 9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター長

研究内容

- (1)地域高齢者の介護予防に対する自己効力理論に関する研究
- (2)地域の薬物乱用防止教育に関する研究
- (3)地域における神経難病患者の主観的 QOL に関する研究

(文部科研)

地域における住民の在宅医療セルフマネジメント教育プログラムの開発